Design シンポジウム 2019 講演募集

会期：2019 年 11 月 16 日（土）～17 日（日）

会場：慶應義塾大学 日吉キャンパス （〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1）

共催：日本デザイン学会（幹事学会）、日本機械学会、精密工学会、日本設計工学会、日本建築学会、人工知能学会

協賛（予定）：The Design Society、横断型基幹科学技術研究団体連合、International Association of Societies of Design Research、意匠学会、基礎デザイン学会、芸術工学会、道具学会

趣旨：

現在、人々の生活、社会、産業、環境を取り巻く課題は高度化・複合化しており、縦割り的な専門分野ごとのアプローチでは対応が困難となっています。そのため、複数の専門分野が横断的に連携し、課題の分析（analysis）に加えて、課題を解決する新たなモノやコトの総合（synthesis）を行なう設計やデザインの研究や教育が非常に重要となっています。

以上の背景から、日本デザイン学会、日本機械学会、精密工学会、日本設計工学会、日本建築学会の 5 学会は、「設計」や「デザイン」を包含する上位概念としての “design” を対象としたシンポジウムを 2004 年 7 月に開催、その後、人工知能学会を加えた 6 学会共催による隔年の Design シンポジウムを、多様な参加者による活発な議論の場として継続的に開催してきました。一連の経緯のもと、この度、“design” に関して分野横断的、学術的、実践的に取り組む場として、一般講演、特別講演、パネルディスカッションからなる Design シンポジウム 2019 の開催を企画いたしました。様々な分野の研究者、設計者、デザイナー、技術者、学生など、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

一般講演募集：

発表形式は口頭発表を基本とします。一般講演の採否、プログラム編成は Design シンポジウム 2019 運営委員会にご一任下さい。

一般講演申込方法：

ホームページ（ http://jssd.sakura.ne.jp/ds2019/ ）に記載されている、登録フォームからお申込みください。なお、申込時に、A4 判で 1 頁以上（著者名・題目・図表等含む）の発表概要を PDF ファイルでご用意下さい。

申込期限：2019 年 6 月 3 日（月）

表１　一般講演のキーワード（枠組み）

項目	説明
(a) Design 理論	Design 理論は、Design 行為におけるさまざまな現象を説明可能な法則やモデルである。Design 理論は、Design 上の目的を持たず、純粋に Design 行為に関わる。例えば、数学を用いて Design 行為を表現した一般設計学に関する研究、認知科学や心理学等に基づく Design についての理解や分析などがこれにあたる。
(b) Design 方法論	Design 方法論は、Design 方法の特徴分析やそれに基づく Design 方法の選択指針の構築など、複数の Design 方法の関係性に着目し、それらを体系的に扱うものである。例えば、デザイン問題の特徴に基づく最適デザイン法の使い分けに関する研究などがこれにあたる。
(c) Design 方法	Design 方法は、Design 上の目的を達成するためのさまざまな方法のことである。例えば、デザインに用いられる各種の発想法や分析法、パターンランゲージのような Design プロセスに注目する方法、デザインにおける解を表現したり記述したり、あるいは、生成したり探索したりするための計算に基づく方法などがこれにあたる。
(d) Design 実践	Design 実務は、プロダクトデザイン、建築デザイン、工学設計など、多様なデザイン分野における具体的な実践である。例えば、製品開発事例やデザイン作品に関する記録や報告などがこれにあたる。
(e) Design 知識	Design 知識は、Design 行為に用いられる（関与する）知識である。例えば、Design 実務に関する知識のデータベース、それらのマネジメント・技術伝承に関する考え方、知識に関する情報処理技術などがこれにあたる。
(f) その他	（上述した）Design 行為に関与しないさまざまな知識である。例えば、Design 教育、Design 史、Design と他分野・他領域（社会、政策、文化、歴史、哲学、価値・評価など）の関わりに関する知識などがこれにあたる。

表２　一般講演のキーワード（design・研究の対象）

(1) 製品設計・製品開発	(19) 空間デザイン
(2) システムデザイン	(20) 建築デザイン
(3) 創発デザイン	(21) 都市・ランドスケープデザイン
(4) 最適デザイン	(22) エコデザイン
(5) 感性デザイン	(23) ライフサイクルデザイン
(6) サービスデザイン	(24) タイムアクシスデザイン
(7) プロダクトデザイン	(25) セキュリティデザイン
(8) マテリアルデザイン	(26) ユニバーサルデザイン
(9) ファッションデザイン	(27) エルゴノミクスデザイン
(10) グラフィックデザイン	(28) ユーザビリティデザイン
(11) 情報デザイン	(29) AI・IoT デザイン
(12) メディアデザイン	(30) 仕掛けデザイン
(13) UX デザイン	(31) 設計場・設計環境のデザイン
(14) コミュニケーションデザイン	(32) 設計組織・設計主体のデザイン
(15) ソーシャルデザイン	(33) 学びと教育のデザイン
(16) コミュニティデザイン	(34) デザイン思考
(17) ワークプレイスデザイン	(35) その他
(18) インターフェースデザイン	

採否通知：

Design シンポジウム 2019 運営委員会にて申込内容を審査のうえ、2019 年 7 月 22 日（月）頃に通知いたします。

最終原稿：

採択された一般講演は、Design シンポジウム 2019 運営委員会の指定した書式に従い、原則として A4 判 2 枚（ただし最大 8 枚まで可能）の最終原稿を PDF でご提出いただきます。

最終原稿提出期限：2019 年 9 月 13 日（月）

参加登録費：

<table>
<tr><td rowspan="2">一般</td><td colspan="2">共催学会員※</td><td>12,000 円</td><td rowspan="4">論文集 1 部含む</td></tr>
<tr><td colspan="2">非会員</td><td>15,000 円</td></tr>
<tr><td rowspan="3">学生</td><td rowspan="2">登壇者</td><td>共催学会員※</td><td>6,000 円</td></tr>
<tr><td>非会員</td><td>15,000 円</td></tr>
<tr><td colspan="2">聴講のみ</td><td>無料</td><td>論文集なし</td></tr>
</table>

※Design シンポジウム 2019 に先立って開催されるデザイン関連シンポジウムの共催学会（意匠学会、基礎デザイン学会、芸術工学会、道具学会）も会員価格とする

なお、懇親会を開催する予定です。懇親会参加費は、参加登録者（聴講のみの学生は除く）は無料の予定です。

Web ページ：

シンポジウムの詳細は Design シンポジウム 2019 ホームページ（http://jssd.sakura.ne.jp/ds2019/）上に掲載しますのでご覧下さい。

問合せ先：

小林 昭世（Design シンポジウム 2019 運営委員会委員長）
武蔵野美術大学 基礎デザイン学科
〒187-8505 東京都小平市小川町 1-736
E-mail: ds2019-group@keio.jp